



Indonesia Weekly

2017年5月15日



(対象期間: 2017/5/8~5/12)

[株式市場] ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2017年5月12日)



[株式市場]

インドネシア株式市場は、9日のアホック・ジャカルタ特別州知事の有罪判決を受けて上値が重くなる中で、銅や石炭などの商品市況の軟化を受けて下落しました。祝日明けの12日は、原油価格の反発を受けた世界的なリスク回帰の動きを背景に株価は回復傾向となりましたが、週間では下落しました。

2017/5/5	2017/5/12	変化率
5,683.38	5,675.22	-0.14%

[債券市場] インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2017年5月12日)



[債券市場]

インドネシア債券市場の利回りは、9日のアホック氏の有罪判決を受けて市場センチメントが悪化する中、同日に行われた国債入札が低調だったことなどから上昇(価格は下落)しました。週後半にかけては、世界的なリスク回帰の動きを背景に買い戻される局面もありましたが、週間では利回りは上昇しました。

2017/5/5	2017/5/12	変化幅
7.092	7.136	+0.044

[為替市場] インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2017年5月12日)



[為替市場]

ルピアは対米ドルではほぼ変わらず、対円では上昇しました。アホック氏の有罪判決を受けて、ルピアはやや弱含む展開も見られましたが、好調な海外投資家からの資金流入を背景に1米ドル=13,300ルピア台での小動きとなりました。対円では、原油価格の上昇を受けたリスク回帰の動きから上昇しました。

2017/5/5	2017/5/12	変化率
0.842	0.853	+1.31%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。